

# 教育長室だより

第 13 号

2019.6.25

春のさわやかな日々はあっという間に過ぎて、すっかり夏模様です。小学校ではプールに子どもたちの歓声がこだまする時期となりました。昨年は今頃はブロック塀と暑さ対策に追われた日々でした。今年は交通事故と児童虐待の話題が続いています。多くの子どもたちが元気に楽しく日々を送る中、子どもを巡る事故や事件が次々と報道されるたびに胸の痛む思いです。子どもは守られなければならない存在です。そして、自ら伸びていく存在です。子どもの自ら伸びようとする力を信じて見守っていきましょう。

○

## 【交通事故および不審者被害の防止】

毎日子どもたちの下校を見守ってくれているバイク見守り隊（児童下校時見守り巡視員）の皆さんに、ホイッスルとホイッスル付き交通安全旗を配布しました。

これは千葉の殺傷事件の後、見守り隊の方からホイッスルの要望があったことと、各学校で使っているホイッスル付きの安全旗が有効であるとのことから実施しました。“避けられる不幸を避ける”を合い言葉に皆さんも見守ってください。

## 【児童虐待について】

児童虐待に関して法改正がありました。改正児童虐待防止法と改正児童福祉法です。このうち児童虐待防止法の改正は東京や千葉で幼い命が悲惨な虐待の末亡くなるという事件などを受けた法改正です。改正の内容をごく大づかみにまとめてみます。

### ① 児童の権利を守ること

- しつけを口実とした体罰は親でも禁止である。教育や福祉関係の機関が懲戒できる場合も体罰は禁止。
- 子ども意見を聞く機会を保障する。子どもの心身の状況や置かれている環境などに配慮し子どもが自由に意思表示できるようにする。

### ② 児童相談所の体制を強化すること

- 児童の一時保護と保護者支援の担当者を分けて、素早く対応できるように指導する。
- 児童相談所に弁護士かまたは法律の専門家を配置する。健康や発達に関する指導に関わる職員には医師、保健師を含むこと。
- 児童福祉司の任用については決められた講習課程の修了が必要となる。資格についても今後検討し資質向上を図る。
- 児童福祉司の中に他の児童福祉司を指導・教育する児童福祉司（スーパーバイザー）が含まれることとする。スーパーバイザーは決めら

れた研修の課程を修了していることが必要。

- 決まった数の児童心理士が必要
- 知事が児童相談所の業務の質を評価し、その向上に努める。
- ③ 児童相談所の必要数を確保する  
改正案施行5年間で人口や地理的条件などの基準に沿った児童相談所を整備し、児童福祉司等の確保、育成にあたる。政府は支援策を講ずる
- ④ 関係機関の間の連携の強化
  - 守秘義務を守ることを徹底しながら国や地方公共団体の虐待防止の施策に協力していくこと。
  - 児童虐待の早期発見がしやすい立場の機関として、警察、女性相談所、教育委員会、配偶者暴力相談支援センターが含まれる。これらが互いに連携を図る必要がある。
- ⑤ これらの改変の在り方を検討して必要な措置を講ずること。

ちなみに児童虐待は次の4つの種類に分けられています。①身体的虐待：殴る、蹴る、溺れさせるなど ②性的虐待：性的行為や性的行為を見せるなど ③ネグレクト：食事を与えない、ひどく不潔にする、閉じ込めるなど ④心理的虐待：言葉による脅し、無視、子どもの前でのDVなどとなっています。このうち①と③は比較的外部が気づきやすく、②と④は外部に見えにくいと言われています。

今は“はっきりしないので言い出しにくい”ような場合でも通報するべきだという考え方になっています。どうか多くの大人の目を子どもに注いでいただいて、悲惨な例を生まないよう地域ぐるみで取り組んでいきたいものです。

### 【祝！日本遺産登録】

去る5月20日に「藍のふるさと 阿波 ～日本中を染め上げた至高の青を訪ねて～」が日本遺産に認定されました。



日本遺産というのは世界遺産のように特定の文化財や自然素材を認めるものではなく、地域の歴史的魅惑や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを認定するものです。この阿波の地に残る藍の文化と藍を巡る人々の営みの歴史が認定されたのです。徳島市、吉野川市、阿波市、美馬市、石井町、北島町、板野町、上板町、そして藍住町の9つの市町共同のものですが、この中で登録に向けて中心的な働きをした藍住町が代表町となっています。



藍住町は「藍」の文字のつく全国で唯一の自治体ですが、藍作が途絶えて久しいという状況があります。現在町では地域興し協力隊として採用された4名が、藍の栽培、薬（すくも）づくり、藍建て、染めまでの一連の工程を町内で完結できるようになることを目指して奮闘中です。先日、藍の一番刈りができました。今後の研修と活動に期待が膨らみます。